

【山西省忻縣五日】忻縣より太原を目指して南へ猛追の我相原部隊は四日午後八時頃、青龍鎮を占領した同地より〇〇まであと十五杆である。

## 青龍鎮を占領す

## 忻口鎮の堅壘突破

## 皇軍破竹太原に迫る

【天津五日】天津軍司令部午前九時発表、同蒲線方面千口鎌の堅壘を突破し皇軍は破竹の勢をもつて尙南方に敵を急進中の途に先頭部隊は四日午後三時二十分白兵戦をもつて太原北方七里に迫り更に敵を急進し四日午後三時三十分同蒲線の東側輪次に進入せり。

【上海四日】秋色深い湖南へ〇〇部隊は十一月三日の明治節を以て上陸以來各地に轉戰勝たる武勳を建てる帝國軍人の精華として稱へられたが中でも目覺しいのは〇〇部隊揮下加賀求工兵一等兵の奮闘記だ。去る十月廿日未明僚部隊が敵の難攻不落を誇る老陸宅奪取を目指して行動を開始したが、同陣地は何しろ堅陣で鐵條網を二重三重に張り繰り返しクリークを利用してコンクリート造りのトーチカを構成して押寄せる我軍に對し頑として退かぬ、流石の我軍も聊か攻めあぐんでいた、折しも同部隊配屬の加賀求工兵は『隊長私に機関銃座を爆破させよ』と手製の竹筒を爆薬を装填した爆弾二個を抱いて降り注ぐ十字砲火を巧みに避け乍ら敵陣目がけて突入、機関銃座に迫るを見るや敢然機銃座目がけて爆弾を投じ機関銃座を冲天に舞上らせ、更に残る一弾を抱いたま

## 曲周附近で殘敵一千車輛數百を發見粉碎

更に清源方面でも打撃與ふ

【上海四日】我〇〇航空部隊は四日午後二時頃鄧州東方曲周附近に敵の騎兵一千及車輛数百が集結してゐるのを發見し猛烈なる空爆を行ひ、これを徹底的に粉砕した他の一部は太原方面の敵軍が早くも退却を開始するを知り再度の爆撃を敢行すべく午後三時半頃西南約十里的地點に當る清源附近を飛行自動車二十輛、貨物自動車約五輛にて南方に向つて退却する敵を發見されをばく擊粉砕した。

## 勳殊の一等兵賀加神鬼泣れ

★ ★ ★

敵機銃座忽ち微弱

勇壯無比・單身決死の爆破  
隙とす全軍飛鳥肉彈突入  
遂に敵堅壘を陥落す

# 伯刺西爾時報

電話七四六ミル  
一九三七年一月五日  
午後六時半

【東京五日】溝澤銀總裁は今般後進に送る譲るため勇退する事となり賀屋義相に辭意を表明した。

【東京五日】時局の進展と其の終結に備ふる爲の大本營設置案は關係各方面の意見全く一致を見ゆる本月中旬には設置される運びとなつた。然して右機關は純粹の統帥機關で行政機關とは全く無關係の存在となる筈である。

【東京五日】溝洲國に於ける治外法權の撤廢及び溝洲鐵道附屬地

## 聖市日本人會に 謝罪を要求する

寄書

ソロカバナ線 松田重正

サントス ヴィトリオ

## 三珈琲取引所

サントス ヴィトリオ

## 閉鎖問題後報

## 珈琲減税の特典は 四日の輸出珈琲から適用

## 上下兩院の 閉開院式

## 故意の犯行を確認 統一大黨列車

## ア候補 ミシンは……

## リ議員の動靜 注目される

## 優良品たる印 至る處の良い金物店に 販賣してゐます

山東ザカ販賣部

店販賣部

事報

社

行

所

發

社

報

時

刺

西

日

當

表

景

品

第

33

號

斯

丹

景

品

付

煙

草

工

場

當

表

該

當

表

第

33

號

斯

丹

景

品

付

煙

草

工

場

當

表

該

當

表

第

33

號

斯

丹

景

品

付

煙

草

工

場

當

表

該

當

表

第

33

號

斯

丹

景

品

付

煙

草

工

場

當

表

該

當

表

第

33

號

斯

丹

景

品

付

煙

草

工

場

當

表

該

當

表

第

33

號

斯

丹

景

品

付

煙

草

工

場

當

表

該

當

表

第

33

號

斯

丹

景

品

付

煙

草

工

場

當

表

該

當

表

第

33

號

斯

丹

景

品

付

煙

草

工

場

當

表

該

當

表

第

33

號

斯

丹

景

品

付

煙

草

工

場

當

表

該

當

表

第

33

號

斯

丹

景

品

付

煙

草

工

場

當

表

該

當

表

第

33

號

斯

丹

景

品

付

煙

草

工

場

當

表

該

當

表

第

33

號

斯

丹

景

品

付

煙

草

工

場

當

表

# 記者團チーム再び立ち

## 老童軍と渡り合ふ

皆さん!! 明日はスダン・カムボへ

一先づホテル

聖市老童野球チームで行ばれる

エスプラード

兩軍のメバード

藤野内川崎坂山原里缺

軍拓バ伯山拓報

横溝

アフ日東アブ田多竹

村保厨村崎澤山部村補葉

記野久御稻山古内漢石本

審判 横澤 高野

以上の通りであるが豫想は未だ

者

投捕一二三左中右

國

伯報

日本伯報

木村

時聖日日聖井

石本

村保厨村崎澤山部村補葉

記野久御稻山古内漢石本

審判 横澤 高野

以上の通りであるが豫想は未だ

者

投捕一二三左中右

國

伯報

日本伯報

木村

時聖日日聖井

石本

村保厨村崎澤山部村補葉

記野久御稻山古内漢石本

審判 横澤 高野

以上の通りであるが豫想は未だ

者

投捕一二三左中右

國

伯報

日本伯報

木村

時聖日日聖井

石本

村保厨村崎澤山部村補葉

記野久御稻山古内漢石本

審判 横澤 高野

以上の通りであるが豫想は未だ

者

投捕一二三左中右

國

伯報

日本伯報

木村

時聖日日聖井

石本

村保厨村崎澤山部村補葉

記野久御稻山古内漢石本

審判 横澤 高野

以上の通りであるが豫想は未だ

者

投捕一二三左中右

國

伯報

日本伯報

木村

時聖日日聖井

石本

村保厨村崎澤山部村補葉

記野久御稻山古内漢石本

審判 横澤 高野

以上の通りであるが豫想は未だ

者

投捕一二三左中右

國

伯報

日本伯報

木村

時聖日日聖井

石本

村保厨村崎澤山部村補葉

記野久御稻山古内漢石本

審判 横澤 高野

以上の通りであるが豫想は未だ

者

投捕一二三左中右

國

伯報

日本伯報

木村

時聖日日聖井

石本

村保厨村崎澤山部村補葉

記野久御稻山古内漢石本

審判 横澤 高野

以上の通りであるが豫想は未だ

者

投捕一二三左中右

國

伯報

日本伯報

木村

時聖日日聖井

石本

村保厨村崎澤山部村補葉

記野久御稻山古内漢石本

審判 横澤 高野

以上の通りであるが豫想は未だ

者

投捕一二三左中右

國

伯報

日本伯報

木村

時聖日日聖井

石本

村保厨村崎澤山部村補葉

記野久御稻山古内漢石本

審判 横澤 高野

以上の通りであるが豫想は未だ

者

投捕一二三左中右

國

伯報

日本伯報

木村

時聖日日聖井

石本

村保厨村崎澤山部村補葉

記野久御稻山古内漢石本

審判 横澤 高野

以上の通りであるが豫想は未だ

者

投捕一二三左中右

國

伯報

日本伯報

木村

時聖日日聖井

石本

村保厨村崎澤山部村補葉

記野久御稻山古内漢石本

審判 横澤 高野

以上の通りであるが豫想は未だ

者

投捕一二三左中右

國

伯報

日本伯報

木村

時聖日日聖井

石本

村保厨村崎澤山部村補葉

記野久御稻山古内漢石本

審判 横澤 高野

以上の通りであるが豫想は未だ

者

投捕一二三左中右

國

伯報

日本伯報

木村

時聖日日聖井

石本

村保厨村崎澤山部村補葉

記野久御稻山古内漢石本

審判 横澤 高野

以上の通りであるが豫想は未だ

者

投捕一二三左中右

國

伯報

日本伯報

木村

時聖日日聖井

石本

村保厨村崎澤山部村補葉

記野久御稻山古内漢石本

審判 横澤 高野

以上の通りであるが豫想は未だ

者

投捕一二三左中右

國

伯報

日本伯報

木村

時聖日日聖井

石本

## "NOTÍCIAS DO BRASIL"

(Brasil Jihō)

Diário Japonês de maior circulação no Brasil.  
Proprietário - Seisaku Kuroishi  
Director - Masashiro Samejima

Redação - Administração e oficina

Rua Fagundes, 178 e 196  
Tel. 7-4670 - Caixa Postal H  
São Paulo - Brasil

## Assinatura

Ano.....30\$000  
Semestral.....16\$000  
Número do dia....5\$00  
Exterior anual...50\$000

## Anúncios

1. Página.....650\$000  
1. Coluna.....70\$000  
1. Centímetro da coluna...25\$00

生きこして  
聖市 寒兒  
こはれ壁の下で  
かんべ頭の子等が二人遊んでゐた  
その頭にうるさくつきまふ  
姫か氣に「乍ら  
母親は空箱に腰か下ろして  
脊伸びじい／＼  
半身丈の日向ぼっこして居る  
手等は空腹に軋り出す

むくろとなつた  
生活の破片が積み重つて  
若い此の母親の  
魂の自由が固く閉ぢ  
春故に  
彼女の乳房がうづく頃  
うたふ

生きこして

壇

詩



指

詠

秋空映る夜の校庭  
拭きやる埃まき校庭  
小さき月抱き諭せば一つ強く  
うなづき仰哭き續く  
アマリリス、ハイビスカスの紅も  
ヨシノリスは庭の陽を見る  
子の墓 捧げん庭の一本のケラジ  
チラスの薔薇色の露

葛西

妙子

教員移轉「その時  
秋空映る夜の校庭  
拭きやる埃まき校庭  
小さき月抱き諭せば一つ強く  
うなづき仰哭き續く  
アマリリス、ハイビスカスの紅も  
ヨシノリスは庭の陽を見る  
子の墓 捧げん庭の一本のケラジ  
チラスの薔薇色の露

トレス・バラス

武本夫由

白魚の指にあらねどある時はよき  
手さんに云はれし日もあり  
酔ひ泣きは君がまきけきしるしなり酒のめすなり我を見  
まへ（中江克見）  
なまけ別れ三月は（中江克見）  
なまけ別れ三月は（中江克見）

カーザ東山  
CASA TOZAN, LTDA.

Praça Maua' 25 - Caixa Postal, 911 - Santos  
Phones. 2105 e 2106 - End. Teleg. "TOZAN"

東山銀行部  
伯貨定期預金壹ヶ年六歩

サンパウロ事務所  
Av. Florencio de Abreu, 74/76 Phones. 2-1685, 2-2981  
取次所 Rua Conde do Pinhal, 120 Tel. 2-3706  
End. Teleg. "TOZAN" Caixa Postal, 523 - São Paulo

リソス事務所  
Av. Voluntario Rosalino Silva, 147 Caixa Postal 11 - Lins  
Phone. 240 End. Teleg. "TOZAN"

PHARMACIA JAPONEZA  
成既金送付次第  
備品送付次第  
光輝正に高權威三十年  
の歴史を誇り其の實を惜ばない  
祖國市販賣所は  
國土産業非農吉商店  
マリニア市 郵局  
マリニア市サンブルイス街七四番七二一話電  
行者中山浪夢

定期市八九分迄は同胞の蔬菜業者  
なり専門植樹等の人々定期市に競る  
力の乏しかりけり  
自ばしお己が姿を人群に思ひ  
浮べて淋しかりけり  
露骨なる競賣の定期市にいのち  
はそく我は堪へて居り

横地季子

吾子と共に

粉袋もきて作らる帽子をば吾兒も

かぶりて打集ひ行く

汝がも帽子與むと獨言する人形

遊ひに余念なし兒等の

捨て猫「拾ひて來兒を叱りつゝ

幼き我の姿を笑まし

秋空映る夜の校庭  
拭きやる埃まき校庭  
小さき月抱き諭せば一つ強く  
うなづき仰哭き續く  
アマリリス、ハイビスカスの紅も  
ヨシノリスは庭の陽を見る  
子の墓 捧げん庭の一本のケラジ  
チラスの薔薇色の露

唯一つの歯の痛にはあるなれど五體

のなむて物言ふ、儘さし

らいねずみ明けて心の重き

物想ふ我へりみて兒供等は齒の

捨て猫「拾ひて來兒を叱りつゝ

幼き我の姿を笑まし

秋空映る夜の校庭  
拭きやる埃まき校庭  
小さき月抱き諭せば一つ強く  
うなづき仰哭き續く  
アマリリス、ハイビスカスの紅も  
ヨシノリスは庭の陽を見る  
子の墓 捧げん庭の一本のケラジ  
チラスの薔薇色の露

唯一つの歯の痛にはあるなれど五體

のなむて物言ふ、儘さし

らいねずみ明けて心の重き

物想ふ我へりみて兒供等は齒の

捨て猫「拾ひて來兒を叱りつゝ

幼き我の姿を笑まし

秋空映る夜の校庭  
拭きやる埃まき校庭  
小さき月抱き諭せば一つ強く  
うなづき仰哭き續く  
アマリリス、ハイビスカスの紅も  
ヨシノリスは庭の陽を見る  
子の墓 捧げん庭の一本のケラジ  
チラスの薔薇色の露

唯一つの歯の痛にはあるなれど五體

のなむて物言ふ、儘さし

らいねずみ明けて心の重き

物想ふ我へりみて兒供等は齒の

捨て猫「拾ひて來兒を叱りつゝ

幼き我の姿を笑まし

秋空映る夜の校庭  
拭きやる埃まき校庭  
小さき月抱き諭せば一つ強く  
うなづき仰哭き續く  
アマリリス、ハイビスカスの紅も  
ヨシノリスは庭の陽を見る  
子の墓 捧げん庭の一本のケラジ  
チラスの薔薇色の露

唯一つの歯の痛にはあるなれど五體

のなむて物言ふ、儘さし

らいねずみ明けて心の重き

物想ふ我へりみて兒供等は齒の

捨て猫「拾ひて來兒を叱りつゝ

幼き我の姿を笑まし

秋空映る夜の校庭  
拭きやる埃まき校庭  
小さき月抱き諭せば一つ強く  
うなづき仰哭き續く  
アマリリス、ハイビスカスの紅も  
ヨシノリスは庭の陽を見る  
子の墓 捧げん庭の一本のケラジ  
チラスの薔薇色の露

唯一つの歯の痛にはあるなれど五體

のなむて物言ふ、儘さし

らいねずみ明けて心の重き

物想ふ我へりみて兒供等は齒の

捨て猫「拾ひて來兒を叱りつゝ

幼き我の姿を笑まし

秋空映る夜の校庭  
拭きやる埃まき校庭  
小さき月抱き諭せば一つ強く  
うなづき仰哭き續く  
アマリリス、ハイビスカスの紅も  
ヨシノリスは庭の陽を見る  
子の墓 捧げん庭の一本のケラジ  
チラスの薔薇色の露

唯一つの歯の痛にはあるなれど五體

のなむて物言ふ、儘さし

らいねずみ明けて心の重き

物想ふ我へりみて兒供等は齒の

捨て猫「拾ひて來兒を叱りつゝ

幼き我の姿を笑まし

秋空映る夜の校庭  
拭きやる埃まき校庭  
小さき月抱き諭せば一つ強く  
うなづき仰哭き續く  
アマリリス、ハイビスカスの紅も  
ヨシノリスは庭の陽を見る  
子の墓 捧げん庭の一本のケラジ  
チラスの薔薇色の露

唯一つの歯の痛にはあるなれど五體

のなむて物言ふ、儘さし

らいねずみ明けて心の重き

物想ふ我へりみて兒供等は齒の

捨て猫「拾ひて來兒を叱りつゝ

幼き我の姿を笑まし

秋空映る夜の校庭  
拭きやる埃まき校庭  
小さき月抱き諭せば一つ強く  
うなづき仰哭き續く  
アマリリス、ハイビスカスの紅も  
ヨシノリスは庭の陽を見る  
子の墓 捧げん庭の一本のケラジ  
チラスの薔薇色の露

唯一つの歯の痛にはあるなれど五體

のなむて物言ふ、儘さし

らいねずみ明けて心の重き

物想ふ我へりみて兒供等は齒の

捨て猫「拾ひて來兒を叱りつゝ

幼き我の姿を笑まし

秋空映る夜の校庭  
拭きやる埃まき校庭  
小さき月抱き諭せば一つ強く  
うなづき仰哭き續く  
アマリリス、ハイビスカスの紅も  
ヨシノリスは庭の陽を見る  
子の墓 捧げん庭の一本のケラジ  
チラスの薔薇色の露

唯一つの歯の痛にはあるなれど五體

のなむて物言ふ、儘さし

らいねずみ明けて心の重き

物想ふ我へりみて兒供等は齒の

捨て猫「拾ひて來兒を叱りつゝ

幼き我の姿を笑まし

秋空映る夜の校庭  
拭きやる埃まき校庭  
小さき月抱き諭せば一つ強く  
うなづき仰哭き續く  
アマリリス、ハイビスカスの紅も  
ヨシノリスは庭の陽を見る  
子の墓 捧げん庭の一本のケラジ  
チラスの薔薇色の露

唯一つの歯の痛にはあるなれど五體

のなむて物言ふ、儘さし

らいねずみ明けて心の重き

物想ふ我へりみて兒供等は齒の

捨て猫「拾ひて來兒を叱りつゝ

幼き我の姿を笑まし

秋空映る夜の校庭  
拭きやる埃まき校庭  
小さき月抱き諭せば一つ強く  
うなづき仰哭き續く  
アマリリス、ハイビスカスの紅も  
ヨシノリスは庭の陽を見る  
子の墓 捧げん庭の一本のケラジ  
チラスの薔薇色の露

唯一つの歯の痛にはあるなれど五體

のなむて物言ふ、儘さし

らいねずみ明けて心の重き

物想ふ我へりみて兒供等は齒の

捨て猫「拾ひて來兒を叱りつゝ

幼き我の姿を笑まし

秋空映る夜の校庭  
拭きやる埃まき校庭  
小さき月抱き諭せば一つ強く  
うなづき仰哭き續く  
アマリリス、ハイビスカスの紅も  
ヨシノリスは庭の陽を見る  
子の墓 捧げん庭の一本のケラジ  
チラスの薔薇色の露

唯一つの歯の痛にはあるなれど五體

のなむて物言ふ、儘さし

らいねずみ明けて心の重き

物想ふ我へりみて兒供等は齒の

捨て猫「拾ひて來兒を叱りつゝ

幼き我の姿を笑まし

秋空映る夜の校庭  
拭きやる埃まき校庭  
小さき月抱き諭せば一つ強く  
うなづき仰哭き續く  
アマリリス、ハイビスカスの紅も  
ヨシノリスは庭の陽を見る  
子の墓 捧げん庭の一本のケラジ  
チラスの薔薇色の露

唯一つの歯の痛にはあるなれど五體